別紙様式１（Ａ４判縦長横書）

令和７年度特別支援学校中堅教諭資質向上研修【前期】研究協議（7/25）資料

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受講番号 | ○○○○○○○○ | 所 属 部 |  |
| 分　　掌 |  |
| テーマ | 実態把握に基づく指導・支援～「社会モデル」の考え方を踏まえた障害の捉え方～ | | |
| 「受講番号」については、別紙名簿の受講番号（８桁）を記入する。  本研修の他の全ての課題についても、同じ「受講番号」を使用する。  【記載例】  １　社会モデルについて  　２　幼児児童生徒の実態(「社会モデル」の考え方を踏まえて)　(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　　(2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　３　指導・支援の取組  　　(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　　(2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  　４　今後の課題  　　(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  (2) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | |

備考

　(1) ７月２５日（金）の協議「実態把握に基づく指導・支援～『社会モデル』の考え方を踏まえた障害の捉え方～」においては、協議資料を基に、班ごとに研究協議を行う。当日の協議は、実施要項の別紙名簿に記載された班分けに基づいて行う。

　(2) 受講者は、「実態把握に基づく指導・支援｣について、「社会モデル」の考え方を踏まえた各学校での取組や事例など、各班で話し合われる内容に関わる協議用資料を作成する（過年度や前任校での内容でもよい）。項目立ては自由とする。

　(3) 資料作成について

ア　記載例のようにし、見出しを付け、箇条書きにするなど、ポイントを絞り、できるだけ簡潔に記述する。

イ　個人情報保護の観点から個人が特定できるような記述はしない。

ウ　性差の区別はしない。

エ　個人を記載する必要がある場合は児童Ａ、児童Ｂのようにアルファベット順に表記する。

オ　Ａ４判１枚にまとめる（２ページになる時は両面印刷とする）。

カ　１行の時数は35字から45字程度とし、本文はBIZ UD明朝 Medium10.5ポイントを原則とする。（見出し等は大きさやフォントの変更も可とする）。

キ　実践報告に必要な写真や動画などをタブレット端末に取り込み、個人情報に配慮して持参してもよい。